

## 牧会ファミリーシート (2026/6/14~2026/6/20)

### WELCOME/ 歓迎



- 今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう！まずは、簡単なアイスブレイクで、楽しみましょう。

最近、新しく手に入れたものありますか？物やアイデアなどでも OK。教えてください。

### WORSHIP/ ワーシップ



- 【わが喜びの理由】

天の栄光 捨てられて 地に降りて来られたわがイエス 数々の痛み受けてもなお  
へりくだり 十字架に向かわれた 仕えられた 主イエス その御業ゆえ生かされている

※わが喜びの理由 感謝の理由 賛美の理由 それはあなた

イエスの御名に栄光あれ 御名に栄光あれ 永遠にあなたを ほめたたえます

- それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。要約の内容からでかまいませんので、積極的に分かち合いに参加してください。

- 今回のみことばは、マルコ 2:1-12 です。メッセージをもとにした要約を読みましょう。

先週より「イエスの奇跡」というテーマでメッセージをしています。本日は「最大の奇跡」という点について見ていきたいと思えます。イエス様が行われた最大の奇跡は、「罪人が救われる」ことです。マルコの福音書には「中風の人への癒やし」の記事があります。(マルコ 2:1-12)

中風の人自身についてはほとんど聖書では語られていませんが、彼が自分の力でイエス様のもとへ行くことができなかつた状態にあったことは確かです。人は自分の努力、善行では神のもとに行くことはできません。人には罪があるからです。

しかし、そんな彼をなんとかしてイエス様のもとへ連れて行こうとした人たちがいました。彼らは中風の人を見捨てなかつたのです。どのような関係であつたかには言及されていませんが、彼らは諦めませんでした。

イエス様は、そんな彼らの信仰をご覧になりました。そして、イエス様は中風の人に「子よ」と声をかけられたのです。これは単なる病人としてではなく、繋がりのある一人として見ておられたことを示します。そして、病気の癒やしから、罪の赦しへと話は移っていきます。

すると、律法学者たちが「罪を赦すことができるのは神だけである」という点から心の中で呟きました。そこから「イエスとは誰なのか」に焦点が移っていき、論争へと発展していきます。(マルコ 3:6) 「あなたの罪は赦された」という一言が、十字架へと繋がっていくのです。

人々の目に見えていた問題は中風でした。しかし、イエス様はその病気よりも深いところにある問題、人間を神から引き離している罪の問題があることを教えました。それが解決されない限り、人は神との関係を回復することはできません。この問題はこの地上の人生での問題で終わるものではなく、永遠まで関わる問題です。

罪の赦しはイエス様ご自身がそれを宣言することにより行われました。イエス様はこの「癒やし」がなぜ行われるのかについても予め語っておられました。それは「ご自身が地上で罪を赦す権威を持っていることを示すため」でした。ですから、中風の人への癒やしはそれを示す「しるし」であつたのです。

この出来事を通して、イエス様はご自分が神の権威を持つ救い主であるという真理を示されました。イエス様の宣べ伝えておられた神の国の中心がここに明らかにされたのです。神の国とは、罪が赦され、人が神との関係を回復するところなのです。

奇跡を多く見たカペナウムという地があります。(マタイ 11:23) 彼らは多くの奇跡を見ましたが、目の前の出来事に目を奪われ、その奇跡が「しるし」として指し示していたお方に目を向けませんでした。「しるし」は道標です。しかし、それを見て満足し、その先の目的地を見失ってしまったのです。

今日の私たちも同じ性質を持っています。問題の解決、病の癒やしなど奇跡を求めます。けれども、イエス様が本当に私たちに与えようとしておられるものは、魂の救いであり、神との関係の回復です。罪のゆえに神から遠く離れ、滅びに向かっていった者が神の子とされ、永遠のいのちを受けることがイエス様の願いなのです。そのためにイエス様は地上へ来られました。そして、十字架へと向かわれたのです。私たちに必要なのは、地上での問題の解決だけではありません。本当に必要なのは「あなたの罪は赦された」と語りかけてくださる救い主なのです。私たちに与えられた最大の奇跡は、その救い主がこの地に来てくださったことなのです。

1. 人には罪があるため自分の努力、善行では神のもとに行くことはできません。イエス様が何にもまして私たちに与えようとしておられるものは、罪の赦し魂の救いであり、神との関係の回復です。罪のゆえに神から遠く離れ、滅びに向かっていった者が神の子とされ、永遠のいのちを受けることがイエス様の願いです。
  - ① カペナウムの民が見た奇跡とイエス様が私たちに与えられた最大の奇跡について、分かち合ってみましょう。
  - ② 滅びに向かっていった自分が罪赦され、永遠のいのちを受けた、あなたに現わされた奇跡の恵みを、もう一度ことばにして分かち合いましょう。証として手渡す準備をしましょう。
2. 今日のメッセージから受けた恵みを、何でも分かち合い祝福を祈りましょう。

## WORK/ わかちあい



- 1、先週、ここで話し合ったことを振り返って、この一週間でどのように進んだかを確認しましょう。感謝と課題を共有し、次のステップについて話し合いましょう。
- 2、この先、以下のような行事があります。牧会ファミリーとしてどのように関わる(オイコスを誘って共に参加する、一緒に奉仕する・・・など)ことができるか、話し合いましょう。
  - ・6/27(土)13:30~15:30 ミルトスの会(さかえすた)
  - ・7/4(土)14:30~ アジアポップコンサート(リリスホール)
  - ・7/17(金)19:00~20:20 韓国永楽教会賛美隊コンサート 感動の音楽会(リリスホール)※各行事の詳細については、ファミリー牧者に聞いてください。
- 3、新しい人がファミリーに加わるために、また、オイコスがよりしっかりとファミリーにつながるための企画について話し合いましょう。
- 4、ファミリーメンバーやその家族・友人・近所の人などで助けを必要としている人について、牧会ファミリーとして協力し合えることがないか話し合いましょう。

ファミリー開催後の連絡を、以下の3つのいずれかの中から、やりやすい方法でお願い致します。

- ・教会ホームページの牧会ファミリー開催報告フォームより。
- ・ファミリー報告メール (familyhongodai@gmail.com) より。
- ・右のQRコードより。

◎報告は、ファミリー名、場所、時間、参加者名をお願いします。

